



尚絅大学・尚絅大学短期大学部 学長 坂田敦子（医学博士）

プロフィール

昭和34(1959)年佐賀県生まれ。熊本大学薬学部を卒業後、昭和59年に熊本大学大学院薬学研究科修士課程を修了(薬学修士)。平成元年に熊本大学において医学博士号を取得。

昭和59年に熊本大学医学部附属免疫医学研究施設生化学部門助手、平成4年に同医学部免疫学講座助手に就任。この間、平成7年に文部省長期在外研究員として米国テキサス大学ヘルスサイエンスセンターに留学。

平成10年に財団法人化学及血清療法研究所菊池研究所嘱託研究員、平成13年に科学技術振興事業団(JST)地域研究開発促進拠点支援(RSP)事業科学技術コーディネータに就任。平成18年に尚絅大学生活科学部教授に着任し、平成26年に生活科学部長、平成27年に学長補佐(研究担当)を務め、令和7年に本学名誉教授の称号を付与される。

令和8年4月に尚絅大学・尚絅大学短期大学部学長に就任。

— 今年4月に学長に就任されました、ご心境をお聞かせください。

6年間に亘って、本学的女子教育を力強く牽引してくださいました山縣ゆり子前学長に代わって、尚絅大学・尚絅大学短期大学部の学長に就任致しました。重責ある職責に身が引き締まる想いです。少子化の影響もあり、本学も大きな変革期を迎えていますが、このような本学の大切な節目の時期に立ち会えることを嬉しく思います。本学での学びを社会に生かしたいと輝いている学生の皆さんの夢を叶えるために、豊富な教育力と経験をもつ教職員と全力で本学の教育指導に尽力したいと思っています。

— 138年の歴史を持つ尚絅学園が果たすべき役割とは

いつの時代でも専門的知識と高い人間性を有し、社会に求められる女性を育成することです。1888(明治21)年、尚絅学園の源である「済々黌附属女学校」創立以来、「智と徳を兼ね備え社会に貢献し得る女性の育成」を建学の精神に掲げ、「尚絅 表面を飾らず内面の充実に努める」という教育理念の下、1945年(終戦)以降に民主化や教育改革で女性高等教育の要望が高まり1952(昭和27)年に家政学を中心とした短期大学を、さらに1970年代、高度経済成長・大学

進学率増加を背景に1975(昭和50)年に尚絅大学を設立し、女子教育の伝統を継承しつつ、新しい時代に求められる大学・短期大学として発展を遂げてきました。現在、DX、AIを積極的に活用しながら、人を対象とした専門職(エッセンシャルワーカー)を育成し続けています。

— 学生に望むことや、励ましのお言葉をお聞かせください。

尚絅大学3学部、尚絅大学短期大学部3学科は、データサイエンスを取り入れた人文学、食と健康を支える栄養学、幼児教育・保育と特別支援教育など、人を対象とした高度な専門職人材の教育機関です。本学での学びは人のため、社会のために生かされる大きな力になっています。これからの時代を創るのは、確かな専門的知識と思いやりの心を持ち、「誰かのために一步を踏み出せる人」です。どうぞ、失敗を恐れず、色々なことに挑戦して広い視野と豊かな経験を身につけてください。いつの日か、皆さん一人ひとりが、誰かの希望や社会の光となり、次の時代を支える存在となれることを心から願っています。

坂田敦子学長の素顔に迫る

ずばり突撃!坂田学長ってこんな人!

Q. 趣味は?

A. 学生時代は、ピアノ、フルート、ヴァイオリンなどの楽器を触っていました。エッセイを読んだり、映画を観るのも好きです。

Q. 好きな言葉は?

A. 「一隅を照らす」(天台宗、最澄)。社会の片隅であっても、与えられた役割を一生懸命に果たして周囲を明るく照らす(人のために尽くす)ことが最も尊いという教えに少しでも近づきたいと思っています。

Q. 好きな季節は?

A. 10月生まれの影響なのか、やはり秋が一番好きです。やっと猛暑から解放されて、澄み切った青空に紅葉が映える季節は心身ともにワフワフします。

Q. 好きな食べ物は?

A. 料理なら和・洋・中、何でも大好き。野菜や果物はその季節の露地物の自然豊かな味を楽しみます。お菓子は洋菓子が好きですが、最近、お団子系の和菓子が手が伸びます。

Q. 休日の過ごし方は?

A. 3人の孫(4歳、6歳、8歳)と一緒に庭掃除をしたり、庭で採れた野菜や果物を一緒に料理をしています。最近は、庭のフキや三つ葉を使ったお寿司、梅ジュースなどを作りました。

Q. 学生時代に好きだった音楽や映画

A. 大学時代(1970年代)のフォークソング・ニューミュージックや、部活動の影響でチャイコフスキー(悲愴)やマーラー(巨人)など重めのクラシックが好きです。最近はジャズピアノなど軽めの音楽もよく聞いています。



尚絅大学 尚絅大学短期大学部

卒業式

令和8年3月17日(火)に令和7年度尚絅大学・尚絅大学短期大学部卒業式を熊本県立劇場演劇ホールにて挙行了いたしました。本年度は、大学生105名、短期大学部学生156名、合計261名の卒業生と、多くの保護者の皆さまが出席されました。

式典では、学業成績が優秀で品行方正な卒業生に贈られる育英褒賞の授与も行われ、推薦された5名が受賞しました。受賞者を代表して謝辞に立った卒業生は、「大学で培った力を発揮し、この賞に恥じぬよう、日々精進して参ります」と力強く述べました。

式典後は、卒業生同士や教職員との別れを惜しむ姿が見られ、それぞれが新たな一步を踏み出す決意を胸に、学び舎を後にしました。

入学式

令和8年4月6日(月)に令和8年度尚絅大学・尚絅大学短期大学部入学式を尚絅アリーナにて挙行了いたしました。真新しいスーツに身を包んだ大学生204名(編入生15名含む)、短期大学部生104名、合計308名の新入生と保護者の皆さまが出席されました。

坂田学長は、式辞で「皆さんの尚絅での4年間、または2年間で充実したものとなり、社会が求める人材として成長し、これまでの卒業生が築いてこられた尚絅の歴史を引き継がれますことを強く願っています」と期待の言葉を述べました。

式典後は、各学部・学科に分かれて入部式・入科式を行い、新入生は新たなスタートを切りました。

新入生歓迎行事

令和8年4月23日(木)、九品寺キャンパス、武蔵ヶ丘キャンパスにおいて学生会主催の新入生歓迎行事が開催されました。

当日は多くの学生が参加し、サークル紹介、クイズ&イントロドン、借り人競争、ミニ運動会、お楽しみ抽選会など、両キャンパスの学生会役員が中心となり、企画・運営を担当し、さまざまな楽しいイベントが行われました。会場は終始笑顔と歓声に包まれ、学年やクラスをこえて協力し合う場面が多く見られ、新入生同士や在学生との交流を深める貴重な機会となりました。

理想の進路実現へ!春季キャリアガイダンスを開催

令和8年2月13日(金)に九品寺キャンパスにおいて春季キャリアガイダンスを開催しました。大学3年生と短大部1年生向けに、卒業後の理想の進路実現に向けて「熊本で働くリアル」をテーマにした講演会や、外部講師を招いた実践的な「模擬面接」を実施しました。さらに、大学1・2年生向けには「キャリア形成について」や「就活スタートアップセミナー」を実施し、早期からのキャリア意識の醸成を図りました。また、今回は「保護者のためのキャリアサポート講座」や「証明写真撮影」も実施しました。

就職支援委員会と学生課は、今後も学生一人ひとりの就職モチベーション向上と手厚い進路サポートに努めてまいります。

食育研究センター

尚絅食育の日～お魚の日～を開催しました

「食育の日(毎月19日)」の周知を図り、自らの食生活を振り返る機会として、尚絅食育の日～お魚の日～を令和8年6月19日(金)に開催しました。今回は、学食特別メニューとして、天草の郷土料理「鯛めし・がね揚げ・アオサ汁」52食を提供しました。毎年、楽しみにしている学生や教職員も多く、大好評につき即完売となりました。

この取り組みは、天草地区漁業士会からのご支援を受け、今年で8回目の開催となります。食堂前では、天草の漁業に関する展示も行い、熊本県産水産物に対する認識を深め、その良さを再発見する機会にもなりました。ご協力いただいた天草地区漁業士会・天草広域本部の皆さまに感謝申し上げます。

